

事業報告書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人緑陽の会
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄のを塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 鹿児島市緑ヶ丘町5番12号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成1年8月31日

(4) 設立登記年月日 平成1年9月4日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	緑ヶ丘クリニック	鹿児島県鹿児島市緑ヶ丘町6-11	0

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
 3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種類	実施場所	備考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月20日 令和2年度決算の決定
 令和 3年 5月20日 令和3年度借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人 緑陽の会
 所在地 鹿児島市緑ヶ丘町5番12号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財 産 目 録
 (令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	91,902 千円
2. 負 債 額	47,829 千円
3. 純 資 産 額	44,073 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	77,042
B 固 定 資 産	14,859
C 資 産 合 計 (A+B)	91,902
D 負 債 合 計	47,829
E 純 資 産 (C-D)	44,073

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人 緑陽の会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島市緑ヶ丘町5番12号

貸借対照表
(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	77,042	I 流動負債	4,239
II 固定資産	14,859	II 固定負債	43,590
1 有形固定資産	850	負債合計	47,829
2 無形固定資産	440	純資産の部	
3 その他の資産	13,568	科目	金額
		I 出資金	10,000
		II 積立金	34,073
		III 評価・換算差額等	0
		純資産合計	44,073
資産合計	91,902	負債・純資産合計	91,902

様式4-2

法人名 医療法人 緑陽の会
所在地 鹿児島市緑ヶ丘町5番12号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	112,208
2 事業費用	101,424
本来業務事業利益	10,783
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	10,783
II 事業外収益	1,158
III 事業外費用	905
経常利益	11,037
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	11,037
法人税等	2,401
当期純利益	8,635

法人名 医療法人 緑陽の会
 所在地 鹿児島市緑ヶ丘町5番12号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員が代表者である 法人	メデイ カル・トータル・ サポート 株式会社	鹿児島市緑ヶ丘町5 番12号		不動産賃貸等	不動産賃貸契約	賃借料の支払い	13,920	地代家賃	1,160

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 緑陽の会
理事長 坂上 久生 殿

私は、医療法人緑陽の会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 5 月 21 日
医療法人 緑陽の会
監事 本村浩勝